

第126回創立記念式典

令和4年4月27日

本校は、明治29年に兵庫県神戸尋常中学校として開校、明治34年に開校した兵庫県高等女学校とともに幾多の変遷を経て、この2校が昭和23年の学制改革により統合し、現在の兵庫県立神戸高等学校となりました。この2つの学校の輝かしい伝統を継承、発展させ、明治29年の創立から数えて本年で126年を迎えました。

式典では、生徒、職員が一丸となって、本校126年の伝統を継承するとともに、これからの新たな時代を見据え、前進し続けていくことを誓いました。



来賓代表として酒居同窓会長様、田中PTA会長様にご出席いただきました



合唱部による創立記念式歌、一中校歌、県一校歌、神戸高校校歌の合唱です

式後の記念講演は、本校31回生の夫 律子 先生に「まだ生まれぬ胎児の脳科学に迫る！」と題してご講演いただきました。胎児脳研究の第一線でご活躍されている様子を実例を示してお話いただきました。

先生からは、目の前の物事を一生懸命に取り組む、無駄なことは何もない、本能を大切にする、振り返ったとき1つ1つの点が線となり今に繋がる、*Connecting the Dots* というお言葉をいただきました。

現在も医療に携わりながら、NBA取得を目指され学んでいらっしゃるとのこと。直接、お話しさせていただき、バイタリティあふれる方と感じました。

